

ステップフロー



アドバイザー  
マイスター  
巡回研修のアドバイザーとして担当（巡回研修）

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

後援 国土交通省

この機会に安全のプロを目指そう!!

第14期生 募集

安全のプロ養成講座

必要なのはあなたの情熱だけです!  
 安全衛生管理のスキルアップを必ずお約束いたします!  
 プロを目指すもよし! 自身の技量を高めるもよし!

実地研修と座学研修に  
 オンライン研修を  
 導入しております!



徒弟制度業界初!

造船の現場には、「安全のプロ」と呼ばれるような安全管理の要になる人材が必須ですが、現実には、団塊世代の大量退職などにより、非常に手薄になっています。

安全のプロを養成するには、徒弟制度のように、優秀な指導者がいる程度の時間をかけて、現場実習も行いながらノウハウを伝授していく必要がありますが、これを一社ごとに行うのは時間とコストがかかります。そこで日造協では、日本財団の支援を得て、この養成講座を用意いたしました。

災害が起こってから人材を養成するのでは間に合いません。あなたも今から入門して、一流講師の技を盗み取りながら自らの技を高めてみませんか。当講座では、各社の安全のリーダーとなるべき人材の養成、さらには業界のアドバイザーとなるべき人材の育成を目指しています。

実地研修のうち、一部はオンラインによる受講が可能です。



現場リサーチのポイントや、安全講習を実施するための資料の作成のHOWTOや、講習の進め方のポイントなどを造船業の安全のプロが親身になって指導いたします!



2021年度8人目のアドバイザーが誕生しました。

問合せ先 一般社団法人 日本造船協力事業者団体連合会 業務部  
 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2 日本財団第二ビル 3F  
 TEL 03-5510-3161 FAX 03-3502-5533  
 E-MAIL gyo@nichizou.or.jp  
 日造協HP <http://www.nichizou.or.jp/> のお問い合わせ からご連絡ください。  
 BLOG 【安全ひろば】 <http://blog.canpan.info/nichizoukyou>

お気軽にお問合せください! まわりにスキルアップでお悩みの方がいたらご紹介ください! 必ずご期待に添えます。

日造協 業務部 FAX: 03-3502-5533

日造協 安全のプロ養成講座 応募用紙

下記のとおり安全のプロ養成講座に応募いたします。 年 月 日

氏名		
所属	事業所名	連絡先
	所在地	

\*正式な申込書は、後日郵送させていただきます。 必要事項を記入の上、FAX でお申込みください。

日造協 安全衛生アドバイザー



本養成講座は、一部オンライン研修を導入しています。 座学研修と実地研修の一部は、オンラインでの受講が可能です！

# ご負担なく受講

実地研修と座学研修に  
オンライン研修を  
導入しております！



現場のアドバイザーが装着したカメラ映像を送信

## オンライン研修の特徴

パソコンがあればどこでも受講可能です。



事務所のPCなどから映像を閲覧



- ライブ配信システムを導入し、アドバイザーが実際の工場等で行う現場でのアドバイスを、遠隔地にいる受講生にライブ映像でリアルタイムに配信します。
- 高画質カメラを使った臨場感のあるアドバイザー目線の現場リサーチを、ライブ映像で見ることによってアドバイザーの視点などが学べます。
- 出張等をせずに効率的に研修を受けることができるため、課程を円滑に進めることができます。
- PCのほか、スマートフォンやタブレット等からも参加できます。



## 事業内容紹介

### オンラインでの実地研修



研修は、実際の現場で行うことが原則ですが、コロナ禍において、養成課程に必要な規定回数の一部をオンラインによる参加を認め、現地に赴くことなく参加できるオンライン研修に対応しています。

ステップ1の6回の実地研修のうち、一部は、現地研修ではなく、リモートによる受講が可能です。

ウェアラブルカメラ等を活用し、アドバイザーの視点映像を撮影した内容をご自身のパソコン等で見ながら、効率的に受講できます。



### 事業場での実地研修



実地研修は、他事業所の工場等をアドバイザーとともに実際に見ることによって、アドバイザーの視点など多くのことを学ぶことができます。

造船所等をアドバイザーとともに巡回する実地研修では、現場でアドバイスするアドバイザーの様子を見ながら、プロの視点を学びます。



### オンラインでの座学研修



研修は、映像化された講義をオンラインで学ぶことができます。

内容が凝縮された講義映像で、効率的に知識を習得できます。一方的に受講するだけでなく、講習中は、担当するアドバイザーが常駐するため、オンラインでリアルタイムに質疑応答やディスカッションなどを行いながら学ぶことができます。



座学研修は、概論、各論の全5教科からなる座学プログラムです。

造船業の安全に長年携わってきた経験豊富な日通安全衛生アドバイザーによる講義で、専門性の高い知識を学ぶことができます。

## 徒弟制度座学研修プログラム

安全のプロに必要な知識を学ぶ

### 概論1

担当講師： 沼田 健雄 チーフアドバイザー



1. 安全衛生スタッフの役割と心構え
2. 安全管理と企業責任
3. 労働安全衛生法と関係法令
4. 安全衛生パトロールのポイントと要領
5. 現場安全指導と管理監督者とのコミュニケーション

### 概論2

担当講師： 伊藤 和志 2期生 アドバイザー



1. 安全衛生教育と教育の仕方
2. 労働衛生管理
3. 安全衛生統制と作業方法
4. 協力会社の管理と指導
5. 災害分析と対策立案の方法
6. 災害発生時の対応

### 各論1

担当講師： 伊藤 和志 アドバイザー



1. 修繕組工場の安全衛生管理体制と役割、経営安全衛生管理
2. 安全衛生点検 法定点検業務事項、法定定期自主検査
3. 煙霧・粉塵災害防止
4. 爆発・火災災害防止
5. 酸欠・酸化水素災害防止
6. 感電災害防止
7. 埃ふれ・巻込ふれ災害防止
8. 飛落落下 (倒壊) 災害防止
9. 衝突され (クレーン・玉掛け) 災害防止

### 各論2

担当講師： 林田 一英 アドバイザー



1. 危険予知訓練概論
2. 危険予知訓練実習  
※実習は現場での受講となります。

### 各論3

担当講師： 沼田 健久典 アドバイザー



1. OSHIMS (労働安全衛生マネジメントシステム) の概要、リスクアセスメント (RA)
2. 労働保険と労災認定
3. 作業手帳
4. 高年齢者への配慮

年に数回、徒弟制度に参加する受講者が一同に会する勉強会を開催しています。日々の安全活動に関する疑問点を相談し合うなど、全国の安全マンである仲間同士、自己研鑽の場として活用されています。また、交流会は、受講者同士の交流を通じて、貴重な情報交換の場となっています。

